



# NEWS RELEASE

2013年10月1日  
東ソー株式会社

## 「次世代バイオ医薬品製造技術研究組合」に参加

この度、経済産業省の個別化医療に向けた次世代医薬品創出基盤技術開発（国際基準に適合した次世代抗体医薬等の製造技術）プロジェクトを実施するための技術研究組合である「次世代バイオ医薬品製造技術研究組合」（以下、本組合）の設立が、経済産業省から認可されました。

東ソー株式会社（本社：東京都港区、社長：宇田川憲一）は、本組合に加入し、抗体医薬品の製造技術における高度ダウンストリーム技術の開発および先進的品質評価技術の開発に鋭意取り組めますので、ここにお知らせいたします。

内容は下記の通りです。これらの取り組みを通して、国内バイオ医薬品製造技術の国際的な競争力向上に貢献します。

### 1. 高度ダウンストリーム技術の開発

抗体医薬品を製造するに当たり、培養により生産された抗体を高純度に精製する技術は、安全な医薬品を提供するための重要な分離技術です。当社ではこれまで抗体精製のための様々な分離剤を販売しており、国内メーカー随一の販売量を誇っております。その知見により長年蓄積した技術を用いて既に保有しているアフィニティー分離剤、イオン交換分離剤および疎水性相互作用分離剤などの製品群や新規アフィニティー分離剤などの開発品を組み合わせ、抗体医薬品を精製する革新的なプロセスの開発に取り組めます。

### 2. 先進的品質評価技術の開発

今後、更なる高性能抗体医薬品を開発・製造するためには、より高品質な抗体を解析する技術が求められます。これまで当社で販売してきた免疫検査装置や液体クロマトグラフィーによる分析装置などで培ってきた評価技術に関する経験を活かして、先進的な抗体の解析技術開発に取り組めます。

以上